

# 再組立手順書

## 警告

全ての必要部品は本キットに含まれる部を使用して下さい。代用品や使用済み部品は絶対に使わないで下さい。不適正な部品の組み合わせは不正連結の原因になり、第三者を死亡させたり、重傷をあたえる事があります。

### 安全に関する重要情報

1. 全てのカプラーのメンテナンスは資格のあるサービス技術者が適正な工具を使用し、且つ安全手順を遵守して実施して下さい。
2. 必ずホランド社の純正部品を使用して下さい。
3. カプラーの分解及び組立ての際は安全めがねを着用して下さい。
4. 挟まれそうな部位に指を近づけないで下さい。
5. 製品は絶対に溶接しないで下さい。本手順に含まれる指示から逸脱しないで下さい。これらの指示のいかなる変更及び逸脱がある場合は、あらかじめホランド社からの書面での同意がない時は明示暗示を問わず全ての保証は無効になります。
6. カプラーを再使用する前に、本書の手順に従って正しい操作及び調整がなされているか常に確認する。

### 分解及び点検

1. トラクターからカプラーを取り外します。
2. カプラーを裏返してしっかりと作業台にのせます。
3. カプラーを完全に分解します。

**取外した全ての部品は廃棄する！いかなる部品も絶対に再使用しない。**

4. トッププレートを完全にスチーム洗浄します。
5. トッププレートの割れや平面度を検査します。割れがある場合そのトッププレートは廃棄します。FW17シリーズのロックピン(番号13)及び調整ピン(番号3)はルーズフィットです。ホランド社の他モデルのカプラーのような圧入設計ではありません。但し、どちらかの挿入穴が広がっている時は、そのトッププレートは交換が必要です。

注意：ロックピン挿入穴の許容最大穴径は36.3mmです。  
調整ピン挿入穴の許容最大穴径は上部が42.47mmで下部が29.77mmです。

## 警告

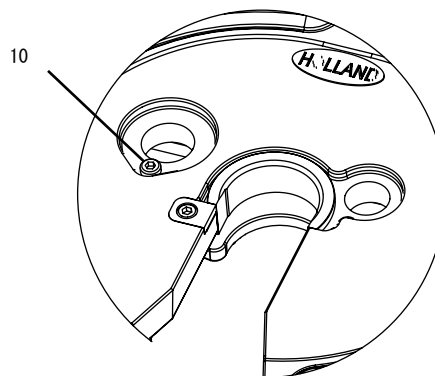
割れていたり曲がっているトッププレートは絶対に使用しないで下さい。交換が必要です。トッププレートの不具合は、トラクターとトレーラーが走行時に外れる原因になり、第三者を死亡させたり重傷をあたえる事があります。

## カプラーの組立

下記手順の図はリリースレバーが欧州仕様のフラットバータイプになっていたり、オプションの無給脂モデルの図が書いてあり、お手持ちのカプラーと相違がある場合があります。

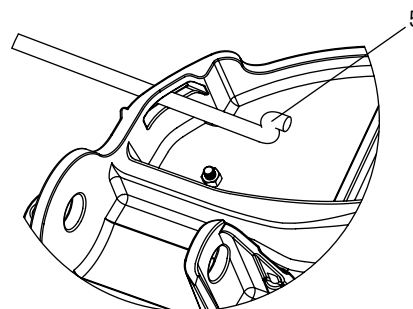
1. M10x1.5x20mmのボルト(番号10)を締め付けます(図1)。

図1



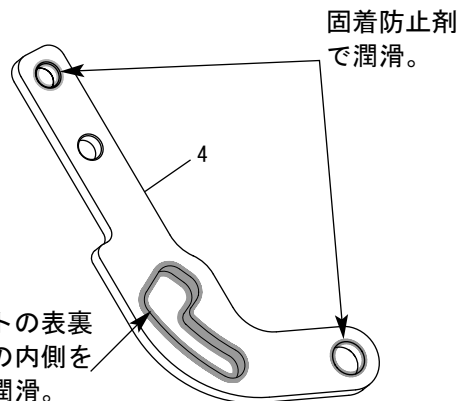
2. リリースレバー(番号5)のS字型端部をリブの開口部に挿入します(図2)。

図2



3. リリースカム(番号4)の両端部の穴をMolyslip社のCopaslipの様な固着防止剤で潤滑します。またカムスロットの表裏とカムスロット内側にグリースと塗布します。

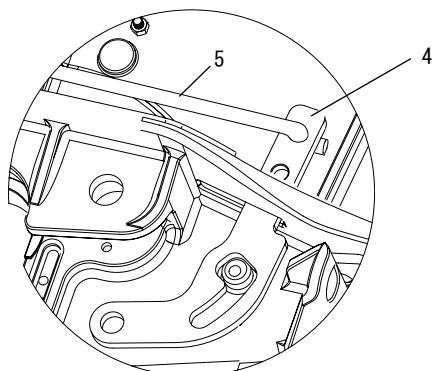
図3



## 再組立手順 続き

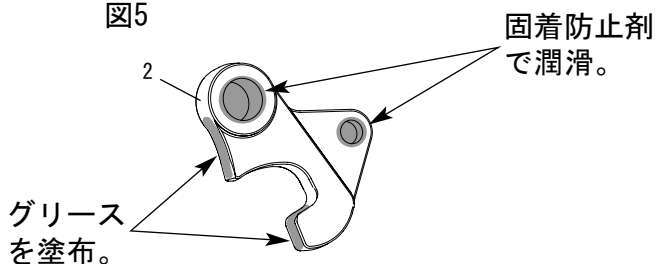
4. 図4を参照して下記の2項を実施します。
  - a. リリースカム(番号4)にリリースレバーのS字型端部を取り付けます。この時S字端部が下向にします。
  - b. リリースハンドル(番号5)とリリースカム(番号6)に角度をつけてリリースカムをリブの開口部に挿入します。

図4



5. フック(番号2)の両方の穴をMolyslip社のCopaslipの様な固着防止剤で潤滑する。またロックジョー(番号1)との接触部位にもグリースを塗布する。

図5



6. 図6及び図7を参照して下記の2項を実施します。

- a. フックピン(番号9)をリリースカムの穴に取付けます。この時フックピンの頭がキャスティングの方向を向くようにします。
- b. フック(番号2) フックピン(番号9)に重ねます。

図6

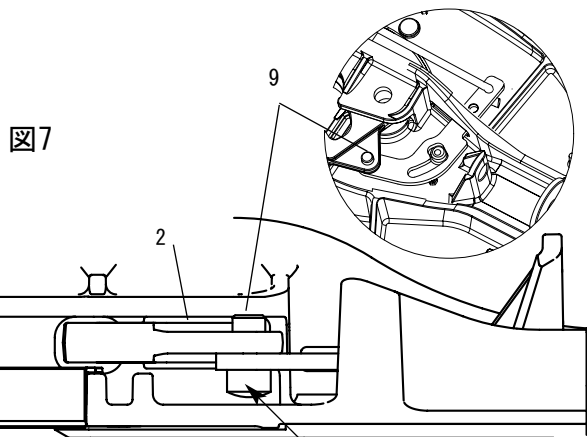
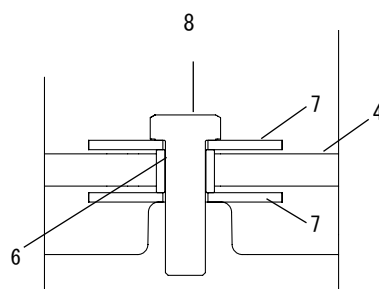


図7

ピンの頭がキャスティング方向を向く。

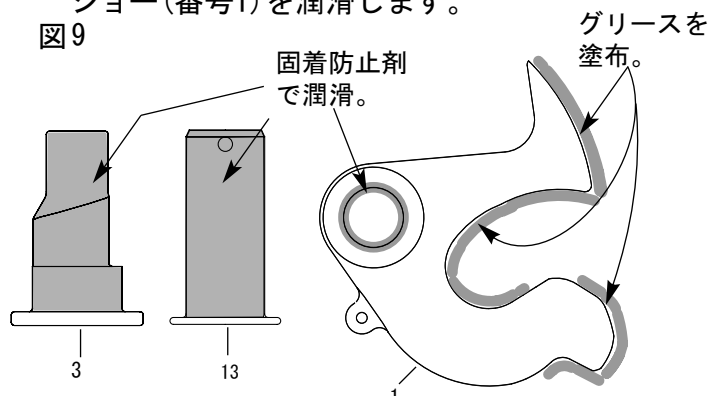
7. フック(番号2)を移動しリリースカム(番号4)の穴とキャスティングのネジ穴に合うようにします。
8. 図8を参照してカムボルト取付けの下記3項目を実施します。
  - a. ワッシャー(番号7)をリリースカム(番号4)とキャスティングのボスの間に入れます(ワッシャーの丸みのある方をリリースカム側に向ける)。
  - b. カムスペーサー(番号6)、もう一つのワッシャー(番号7)の順でリリースカムの穴にセットします(ワッシャーの丸みのある方をリリースカム側に向ける)。
  - c. M12x1.75x40mmのボルト(番号8)を組み付けます。締付けトルクは55-70N-mです。

図8



9. 調整ピン(番号3)、ロックピン(番号13)とロックジョー(番号1)を潤滑します。

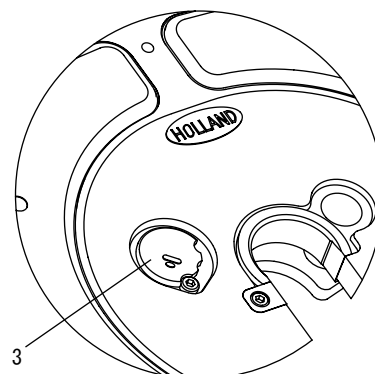
図9



10. 図10及び図11を参照して下記の2項目を実施します。

- a. 図10の通り、フック(番号2)の穴を合わせ調整ピン(番号3)を挿入にします。この時調整ノッチが第一調整位置にくるようにします(調整ピンを締めるには時計回りにまわす)。

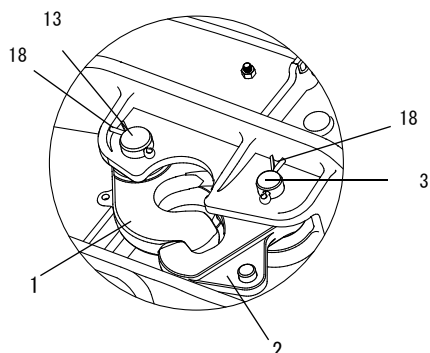
図10



## 再組立手順 続き

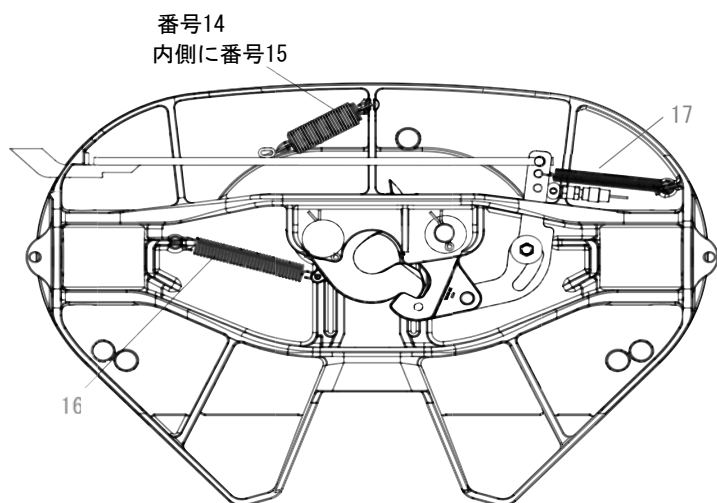
- b. 割りピン(番号18)を調整ピンに取付け割りピンを開く。ロックピン(番号13)を取付け、割りピン(番号18)を取付けます。

図11



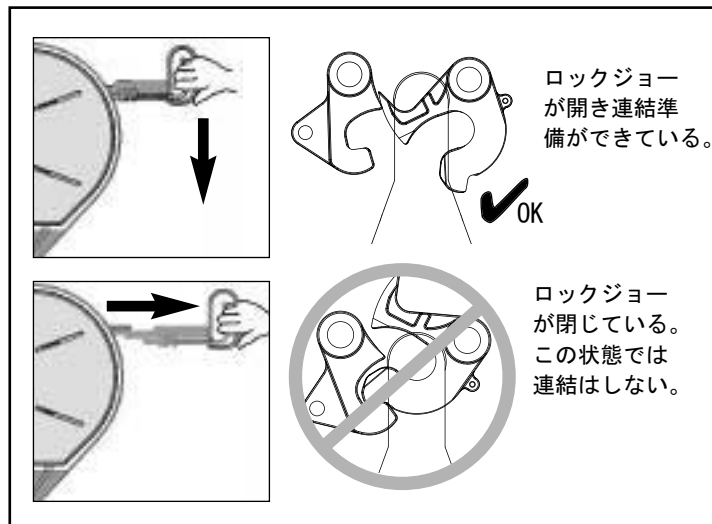
12. 全てのスプリングを図12の通り取付けます。リリースハンドル用スプリング(番号14及び15)はスプリングのフックの開いている方がカプラーをトラクターに取付けた状態で下を向くようにします。

図12



13. リリースレバーを後方にずらし、いっぱい引張りロックジョーを開放します(図14参照)。リリースレバーをいっぱい引くとロックジョーはスイングして開きます。

図13



## 検査 - ロック機構

1. ホランド社のロックテスター(品番TF-TLN-1000またはTF-TLN-5001)を使用して、カプラーのロック機構の正しい作動を確認します。
2. テスターをカプラーにセットしテスターのハンドルを回してロックします。
3. テスターの前方突起部を押しJ字型のフックをトッププレートの下に引っ掛けます。テスターのハンドルを後方に引いてロックを解除します。
4. 上記操作後、カプラーが図の通り正しくロックされているか確認します。
5. ロック解放後、カプラーのリリースレバーが連結準備位置にあるか事を確認します。

**警告** 正しく作動しないカプラーは絶対に使用しないで下さい。トラクターとトレーラーが正しく連結できていない場合、トレーラーが外れてあなたや第三者の財産に損害をあたえ、重傷もしくは死亡事故につながります。

図14 ロックする場合

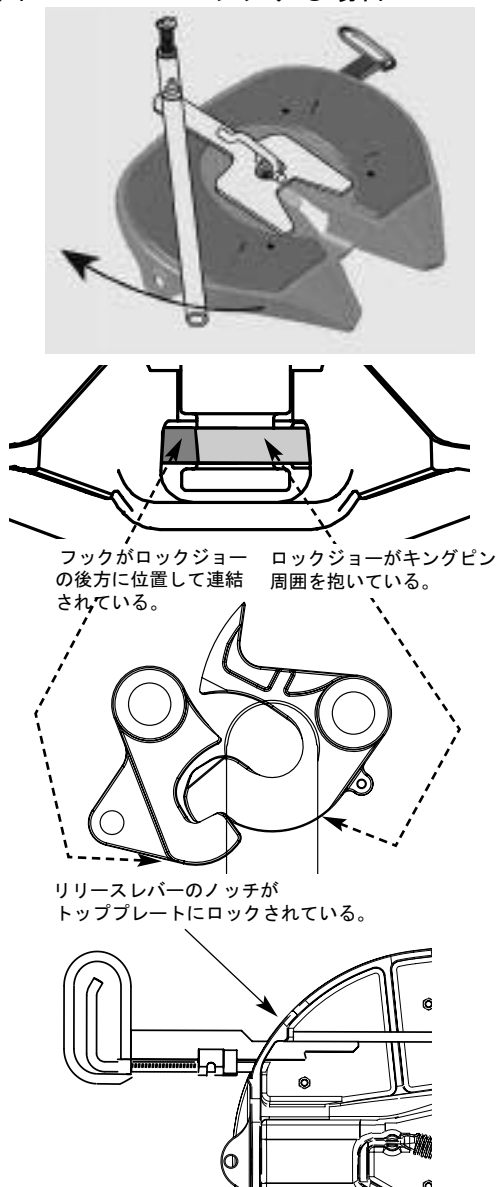
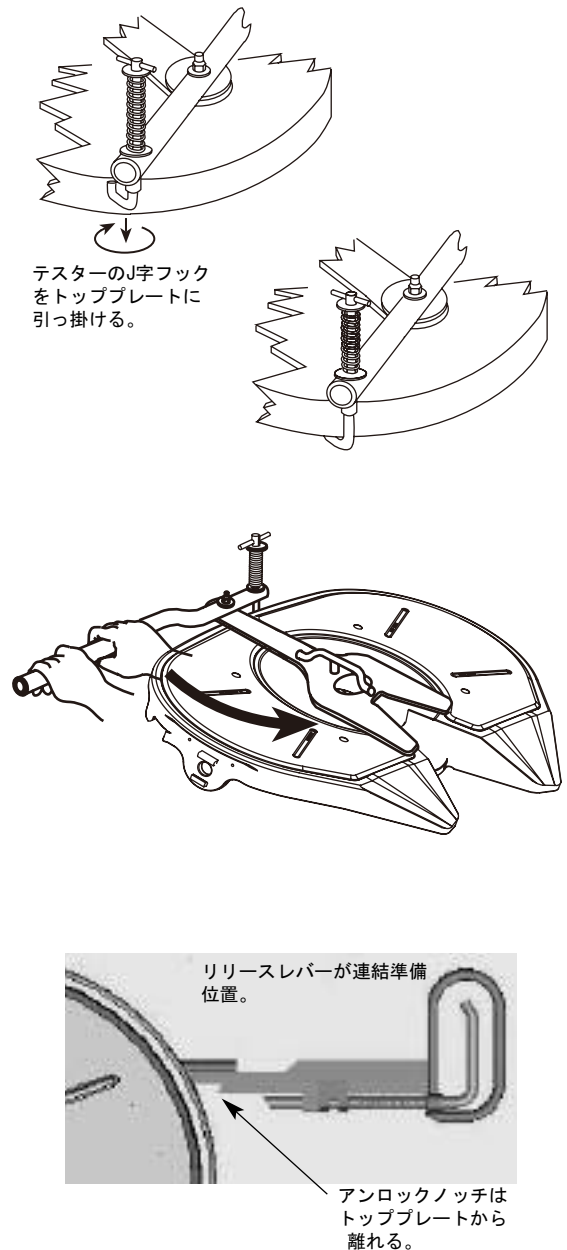


図15

## ロックを解除する場合



## 調整—ロック機構

1. ホランダのTF-TLN-5001のロックテスターを使用して図14の通りカプラーをロックします。
2. テスターを前後に動かして(矢印A)、ロックジョーとキングピン間の遊び(隙間)をチェックします。この時、テスターが水平でカプラーの全面に接していなければなりません。遊びが1.5mm以上ある場合、ロックジョーを調整します(図16参照)。
3. ロックジョーの調整はソケットヘッドネジで行います。その頭が調整ピンを離れるまで緩め、調整ピンを時計方向に回し調整ピンの次の切りかきがソケットネジにあうようにします。一回の調整は1ノッチのみとします。ソケットヘッドネジを締付けます。
4. テスターを使用して数回ロックの開閉を行います。ロックが正しく調整できたか確認します(図14参照)。
5. テスターを左右に回して(矢印B)ロックジョーに締めすぎがない事を確認します。ロックジョーはキングピンを掴んではいけません。テスターは自由に回転しなければなりません。
6. テスターを前後に移動しロックジョーの遊びを再度確認します(矢印A)。まだ過度な遊びがある場合は上述の手順を繰り返し更に1ノッチ調整します(図16及び17参照)。

重要：最後のノッチ(第三番目)を使っても過度な遊びがある場合は、そのトッププレートは使用しないで下さい。

**警告** 不適正なロックジョーの調整は不正連結の原因になります。カプラーが正しく作動しない場合はそのカプラーの使用をやめて下さい。

図16

テスターを回転(矢印B)させ過度な調整がないか確認します。

テスターをスライドさせ(矢印A)ロックジョーとキングピン間の遊びを確認します。

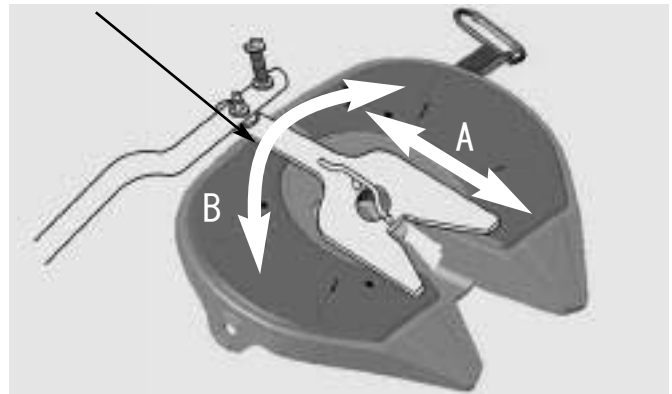
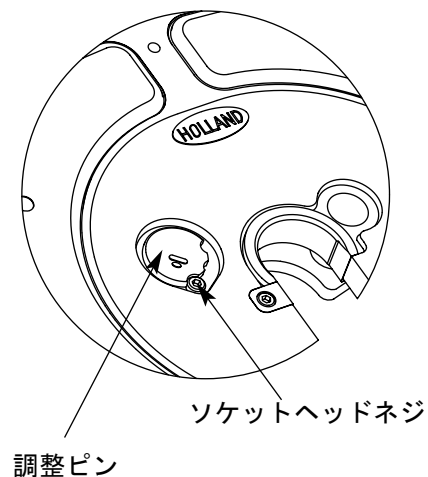
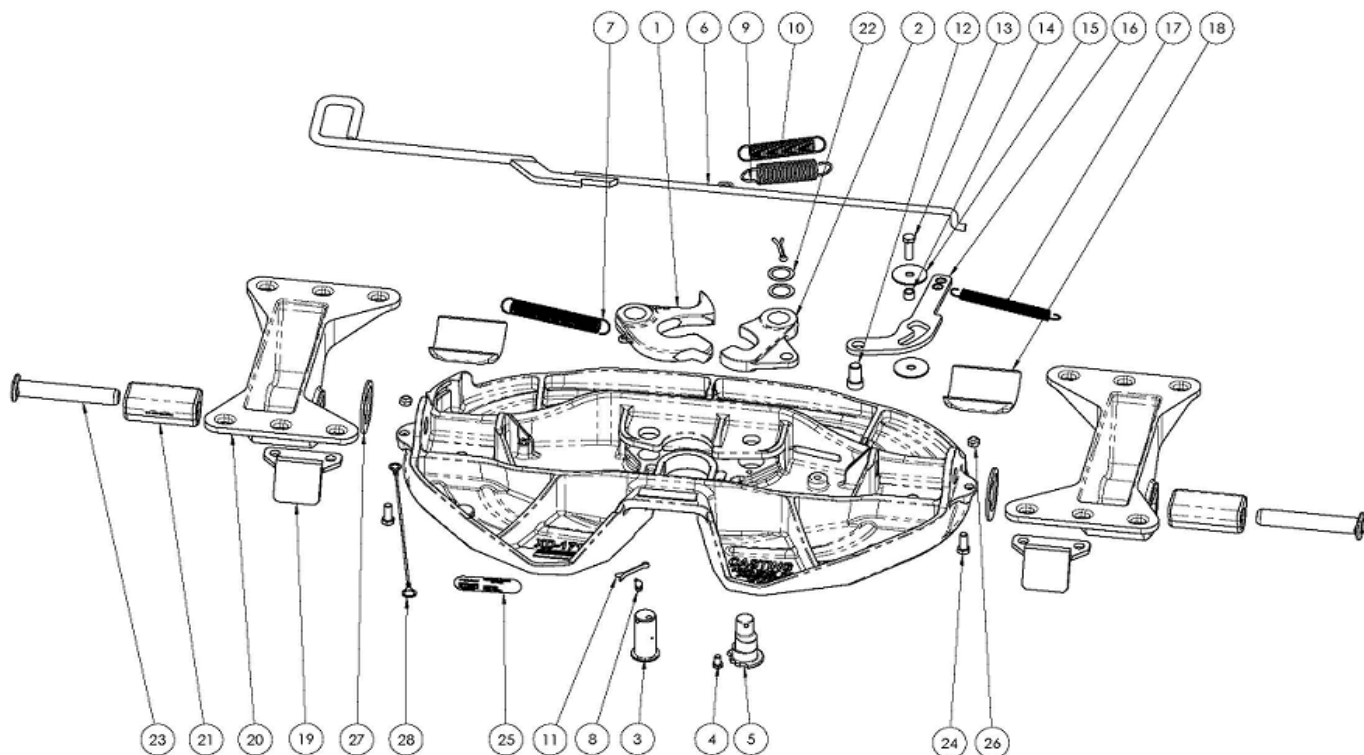


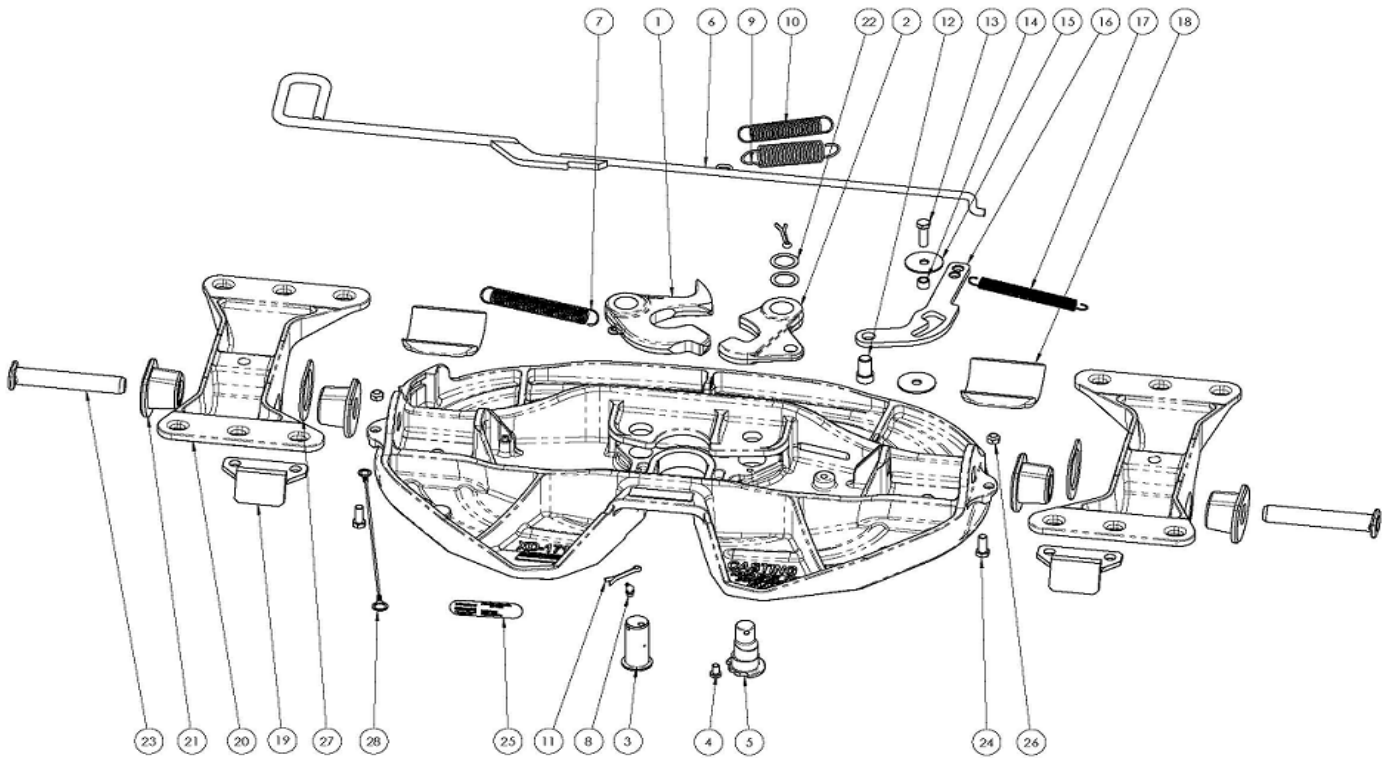
図17





カブラーモデル番号: FW17E-IS-S11050-1

見出番号	部品番号	部品名称	数量	見出番号	部品番号	部品名称	数量
1	XA-10486	ロックジョー	1	15	XB-08559 / XB-10294	ワッシャー	2
2	XA-10487	フック	1	16	XA-10483-E-S	リリースカム	1
3	XA-06344-J	ロックピン	1	17	XB-10563	スプリング(カムリリース)	1
4	XB-02724-M	ボルト	1	18	XB-10210	ポケットインサート	2
5	XA-10364-J	調整ピン	1	19	XA-10978	チルトストップ	2
6	XA-S10899	リリースレバー	1	20	XD-04944	ブラケット(206mm高さ用)	2
7	XB-05843-1	スプリング(ロック)	1	21	XB-0011-3	ラバーブッシュ	2
8	38028	グリスニップル	1	22	XB-05859-2	シムリング(適時)	2
9	XB-10490	スプリング(外側)	1	23	XE-06356-P	ブラケットピン	2
10	XB-10489	スプリング(内側)	1	24	XB-HCS-M12-30-Z	ボルト	2
11	XB-5	割リピン	2	25	91090-FW17E-J / 91120-K	ネームタグ	1
12	XA-10485-1	フックピン	1	26	XB-LHN-M12-Z	ロックナット	2
13	XB-HCS-M12-40-Z	ボルト	1	27	XB-60144	ラバーワッシャー	2
14	XA-10810	カムスペーサー	1	28	XB-11242	アースワイヤー	1



カブラーモデル番号: FW17E-IS-S11050-2

見出番号	部品番号	部品名称	数量	見出番号	部品番号	部品名称	数量
1	XA-10486	ロックジョー	1	15	XB-08559 / XB-10294	ワッシャー	2
2	XA-10487	フック	1	16	XA-10483-E-S	リリースカム	1
3	XA-06344-J	ロックピン	1	17	XB-10563	スプリング(カムリリース)	1
4	XB-02724-M	ボルト	1	18	XB-10210	ポケットインサート	2
5	XA-10364-J	調整ピン	1	19	XA-10977	チルトストップ	2
6	XA-S10899	リリースレバー	1	20	XD-04943-S	ブラケット(184mm高さ用)	2
7	XB-05843-1	スプリング(ロック)	1	21	XB-10605	ラバープッシュ	2
8	38028	グリスニップル	1	22	XB-05859-2	シムリング(適時)	2
9	XB-10490	スプリング(外側)	1	23	XE-06356-P	ブラケットピン	2
10	XB-10489	スプリング(内側)	1	24	XB-HCS-M12-30-Z	ボルト	2
11	XB-5	翻りピン	2	25	91090-FW17E-J / 91120-K	ネームタグ	1
12	XA-10485-1	フックピン	1	26	XB-LHN-M12-Z	ロックナット	2
13	XB-HCS-M12-40-Z	ボルト	1	27	XB-10605-RW	ラバーワッシャー	2
14	XA-10810	カムスペーサー	1	28	XB-11242	アースワイヤー	1